

“ふる里復興・再生から前進”への支援を要望

要望活動



“日本一元気な町づくり” 実現への強力な後押しを要望

7月26日から2日間にわたり、町議会議員および町長と共に、関係省庁の大臣、政府与党の国会議員、東京電力ホールディングス(株)に対して、要望書を手渡しました。

復興庁・東電へ要望書を提出

- 【要望先】
- | | |
|--------|-------|
| 復興大臣 | 吉野正芳 |
| 環境大臣 | 中川雅治 |
| 経済産業大臣 | 世耕弘成 |
| 公明党代表 | 山口那津男 |

- 【要望事項】
- 復興推進体制の継続について
 - 保険税(料)及び一部負担金等の免除に対する財政支援について
 - 高速道路無料措置の継続について
 - 医療、介護・福祉体制の充実について
 - 廃炉・除染従事者等との共生について
 - 東町地区産業団地(仮称)の整備等について
 - 高効率石炭火力発電所(IGCC)の立地に伴う新たな交付金制度の創設について
 - 「防災拠点・道の駅ひろの」(仮称)の整備への財政支援について
 - JR広野駅周辺整備について
 - イノベーション・コースト構想の推進について
 - 大学等の「復興知」を活用した福島イノベーション・コースト構想促進事業の継続について
 - 放射線健康対策について
 - ふくしま森林再生事業について
 - 追加的除染について
 - 農業用ため池の放射性物質対策の拡充について
 - 農産物風評払拭への支援について
 - 農地・農業用施設維持管理への支援について
 - 小・中学校教諭の復興推進加配の継続について
 - スクールバスの運行支援の継続について
 - 国道6号の総合的な交通安全対策について

- 【要望先】 東京電力ホールディングス株式会社 小早川智明

- 【要望事項】
- 福島第一原子力発電所等の安全対策の徹底と着実な廃炉、適時適切な情報提供について
 - 福島第二原子力発電所周辺自治体との安全確保に関する協定書の締結について
 - 広野火力発電所の発電規模の維持と、早期運転再開について
 - 被害者や地域の実情を踏まえた賠償及び地方公共団体に係る賠償への対応について
 - 広野町と東京電力ホールディングス(株)との協調関係の継続について
 - 石炭ガス化複合発電(IGCC)設備の早期運転開始について
 - 関連企業の事業所及び住居の町内への設置について

一般質問



渡邊正俊 議員

仮設住宅

現在の取り壊し状況は

町長／順次撤去工事が進められている

渡邊

仮設住宅の入居期限が終了し、仮設住宅は順次取り壊すと聞いていますが、現在の取り壊しの状況はどのようになっていますか。

町長

①避難者の退去が確認された仮設住宅は、平成29年10月より順次撤去工事が進められ、現在は中央台高久応急仮

設住宅、四倉鬼越応急仮設住宅の一部、町内にある下浅見川、下北迫応急仮設住宅を残すのみとなっています。今後、下浅見川、下北迫応急仮設住宅は、本年11月から撤去や原状回復工事が行われる予定です。中央台高久応急仮設住宅、四倉鬼越応急仮設住宅の一部につきましては、未退去者の対応により取り壊し時期は未定となっています。



撤去を待つ下浅見川仮設住宅

虐待防止対策

未就園・未就学児の把握と支援体制は

町長／地域で守り育てる体制づくりに取り組む

渡邊

虐待の未然防止、早期発見の観点から、保育園や幼稚園に通っていない幼児や未就学児の把握が重要と考えるが、未就園、未就学児の把握と支援体制はどのようになっていますか。

町長

子どもの出生後一か月以内に各家庭を訪問する、赤ちゃん訪問を始め、乳幼児健診、予防接種の記録等から把握を行っています。支援策につきましては、子育て世代包括支援センターにおいて、妊娠前から子育て期にわたる総合相談や、支援を必要とする妊産婦・乳幼児等の把握に努め、児童虐待の予防や早期発見に取り組み、保育園や幼稚園に通っていない、未就学・未就園児を対象とした「げんキッズ」や離乳食教室等を開催しています。虐待の未然防止や早期発見には、地域住民との協力連携が不可欠であり、地域で子どもを守り、育てる体制づくりに取り組んでいます。